

家族コード： _____

記入年月日： _____ 年 月 日

SFE/FS-JA (SFE 家族症状モジュール)



The Japanese Version of the SFE Family Symptoms Module (SFE/FS-JA)

© Naohiro Hohashi

ご記入にあたってのお願い

この SFE 家族症状モジュールは、あなた（あなたがた）の**ご家族が抱えている現在の問題・課題・困難・苦悩**、**過去に経験した問題・課題・困難・苦悩**をお伺いするツールです。次ページから始まる 2 つの質問に対するお答えを〔 〕内にありのままにご記入ください（記入例を参照）。〔 〕内に書ききれない場合は、**欄外などをご使用いただいても結構です**。なお、記入例は、あくまでも一例ですので、何でも率直に思いついたことをご記入ください。**できる限りご家族の方で相談しながら、ご家族全体としての意見を答えてください**。

“家族”とは、**あなた（あなたがた）が家族であると考えるひとひと（あなた自身を含む）**のことで、例えば、親、婚姻関係が成立している配偶者・パートナー（同棲・内縁・事実婚関係者も含む）、子どもなどで構成されます（同居の有無は問いません）。ただし、亡くなったひと、お腹の中の赤ちゃん、ペットは含みません。

1. 現在、あなたのご家族全体として抱えている問題・課題・困難・苦悩があれば、それらの内容とその原因となった出来事を記入例にならって具体的にお書きください。複数ある場合は、すべて記入してください。

記入例： 現在の問題・課題・困難・苦悩：デイケアの利用に関して、家族と親類の意見が食い違うこと。介護ストレスによる家族関係の悪化。
原因となった出来事（きっかけ）：同居している親の介護が必要になったこと。

現在の問題・課題・困難・苦悩：

原因となった出来事（きっかけ）：

現在の問題・課題・困難・苦悩：

原因となった出来事（きっかけ）：

2. 過去に、あなたのご家族全体として経験した問題・課題・困難・苦悩があれば、それらの内容、経験した時期、その原因となった出来事、解決した方法を記入例にならって具体的にお書きください。複数ある場合は、すべて記入してください。なお、過去に経験した問題・課題・困難・苦悩であっても現在まで継続している場合は、前ページの1のほうにお書きください。

記入例：

過去の問題・課題・困難・苦悩：家族ぐるみの友人宅が遠くなったため、子育てへの助けを得られなくなったこと、新しい生活環境に慣れなければならなかったこと。
経験した時期：2010年から2012年頃。
原因となった出来事（きっかけ）：夫の転勤にともなって、引っ越しをしたこと。
解決した方法：家族ぐるみの友人を作るために、家族で地域活動に積極的に参加した。

過去の問題・課題・困難・苦悩：

経験した時期：

原因となった出来事（きっかけ）：

解決した方法：

過去の問題・課題・困難・苦悩：

経験した時期：

原因となった出来事（きっかけ）：

解決した方法：

使用上の注意：SFE/FS-JA は、研究・実践・教育を目的とする場合は、出典を引用すれば、無料で自由に使用できる。



開発者 : 法橋尚宏
ウェブサイト : <https://nursingresearch.jp/>
開発歴 : Jul. 6, 2005 1.0JA 発行
Dec. 17, 2008 1.1JA 発行
Aug. 24, 2010 1.2JA 発行
Mar. 7, 2011 2.0JA 発行
Feb. 18, 2012 2.1JA 発行
Sep. 18, 2013 2.2JA 発行
Apr. 17, 2020 3.0JA 発行
Mar. 18, 2022 3.1JA 発行

販売元：有限会社 EDITEX (<http://editex.jp/>)